



# 月一だより

中央区立月島第一小学校  
令和5年10月 NO.480

## 学校現場におけるICTの活用とは

副校長 松澤 雄一

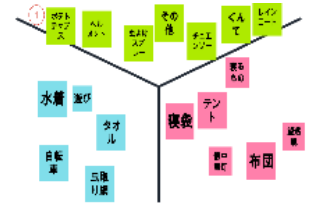
日差しはまだまだ厳しい日が続いていますが、朝夕はやっと涼しく感じられるようになりました。

さて、本校の重点目標「確かな学力の定着」の評価項目に「ICTを活用し、学習意欲の喚起と学習満足度の高い授業作りを実践する」があります。現在、本校では児童に一人一台タブレット端末を配布し、それを様々な学習の場で活用しています。今回は、具体的にどのような場面で活用し、どのような効果があるのかを紹介いたします。

① 「ミライシード（ドリルパーク）」「Qubena（キュビナ）」～個々の児童の理解に合わせて学べる算数の時間などで早く課題が終わった際、ほとんどの児童が上記のソフトを開いて問題に取り組んでいます。上記のソフトが優れているところは、問題を解いた後すぐに正解・不正解が分かる点と、解けない場合には適切なヒントや解説で補助してくれる点です。「Qubena（キュビナ）」は、さらにそのつまづきの原因をAIが解析し、最適な問題を出題してくれます。個々に合ったレベルやペースで、知識の確かな定着を図ることができます。

② 「Jamboard（ジャムボード）」～協働学習が円滑に進み、主体的な学びを実現できる  
自分の意見を「付箋」に書き込み、全員の考えを一度に集約することができます。集約した画面を黒板に投影し、全体で情報を共有することも可能です。本校で研究している「思考ツール」との併用もでき、自分の考えを整理したり、友達との共通点や相違点を探したりするのに有効です。3年国語「山小屋で3日間過ごすなら」の単元では、Y字チャートを活用し、考えをまとめる活動を行いました。

御家庭で学習する際でも、①で紹介したソフトは非常に有効です。ぜひ、お子さんに声をかけて実践してみてください。学校と家庭でICTを活用し、児童の学習意欲を高めていきましょう。



10月の生活目標

身の回りを整えましょう

### 月一園について

月一園担当

本校の敷地内には、農業体験活動が行える場所がありません。そこで、旧月島第一小学校があった現在の月島第一公園の一面を学校農園(月一園)として利用させていただいています。毎年4月には5年生がうね作り体験を行い、5月の連休明けより1～6年生の児童が夏野菜の苗植えを行います。今年はなす・キュウリ・ピーマン・ミニトマトなどでした。9月には大根の種をまき、数か月後の収穫に向けて育てています。このような農園を維持するためには土づくりから始まり、水やり、草取りなど多くの協力者の方の支えによって農業体験が行われることに変感謝しています。

### 移動教室について

6年担任

10月23日(月)～25日(水)に2泊3日で移動教室があります。山梨県西湖付近へ行き、富士山のハイキングやぶどう狩り、ほうとう作り体験などを予定しています。富士山付近に残る溶岩が固まってできた岩や地形を楽しむネイチャーガイドや、自然に親しむクラフトもあり、充実した経験になればと思っています。6年生の宿泊行事といえば、大人になっても思い出す大切なものなので、学習も大切ですが友達との関わりや、自身の新しい知見なども、これから成長する中での糧になってほしいです。安全に十分配慮し、楽しく思い出に残る移動教室となるよう準備して参ります。